広報
きたかた
2016.1月号
No.121



輝かしい新年を迎える
～しめ縄づくり最盛期～

今月のおもな内容

新年のごあいさつ……②
きたかた応援大使を委嘱……④
新市建設計画を変更……⑦
放課後児童クラブ　幼児クラブを募集……⑧
きたかたフォトニュース……⑭
二十歳がスタート　国民年金……㉔



迎春 とうございます



市　長
山口　信也

「地域創生による活力と希望に満ちた地域社会の実現に向けて」

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さんには、希望に満ちたすがすがしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、日頃より市政運営に対しまして、ご理解とご協力を賜り深く感謝を申し上げます。

昨年で4年目を迎えた三ノ倉高原花畑事業では、4月～6月に行われました「ふくしまデスティネーションキャンペーン」の期間中、県内最大級の菜の花畑でさまざまなイベントが繰り広げられ、また、東北最大の広大なひまわり畑へも、大勢の皆さんにお越しいただくなど、「花でもてなす喜多方」を積極的に展開することにより、魅力ある喜多方を楽しんでいただきました。

また、「喜多方プレミアム宿泊券・ふるさと産品券」や「喜多方市地域振興プレミアム付商品券」を発行し、宿泊者数の増加や地元商店などでの消費喚起に繋がる起爆剤の一つとして、取り組んだところであります。

さらに、念願でありました会津縦貫北道路が昨年の9月に全線開通いたしました。本市へのアクセスがさらに便利になることで、市外からの観光客や交流人口の増加など、地域経済の発展へ繋がるものと大いに期待しております。

また、昔から酒どころとしても有名な本市の酒蔵が、世界最大級のワイン品評会（ＩＷＣ）のＳＡＫＥ部門で世界一に輝くなど、3つのトロフィー（各部門の最高賞）を受賞しました。酒どころ喜多方が世界に認められた証として大変嬉しく思っております。

さて、早いもので市町村合併から10年目を迎えましたが、この間、平成23年3月11日に発生した東日本大震災に伴う原発事故による風評被害対策や、企業誘致、若者の定住対策などに重点を置き、各種施策に取り組んでまいりました。医療・福祉・教育の充実や少子高齢化対策、雇用機会の確保など、課題は山積しておりますが、将来にわたり活力ある持続可能な地域社会の維持を図るため、昨年「喜多方市総合戦略」を策定いたしました。今後は、この戦略に基づき、本市における人口減少と地域経済縮小を克服し、「しごとの創生」と「ひとの創生」の好循環による「まちの創生」へ向け施策を展開し、若い世代の働く場の確保、結婚・出産・子育てに関する希望を実現することで、若者や未来の子供たちが「喜多方に生まれてよかった、住んでよかった」と思えるような真の「地域創生」に向けて全力で取り組んでまいります。

結びに、新しい年が市民の皆さんにとりまして、活気に満ちた輝かしい笑顔あふれる年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭にあたってのご挨拶といたします。





明けまして おめで



市議会議長
渡部　孝雄

「より身近で頼れる議会を目指して」

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

議長に就任いたしまして、初めての新年を迎えることになりましたが、これまで市民に身近で頼りになる議会、市民に開かれた議会を念頭に、議会運営に努めて参りました。この間に皆様からいただいた温かいご指導、ご支援に対し、改めて御礼を申し上げます。

さて、国内の状況を見ますと、安全保障関連法が、9月19日の参院特別委員会で混乱の中、採決され、本会議で可決となり成立しました。この法律においては、国民に対し説明が乏しいこともあり、世論調査では国民の過半数が反対しており、国会周辺では、今なお、反対する団体によるデモ活動が続けられております。また、10月に行われた米国アトランタにおける閣僚会合において、環太平洋パートナーシップ(TPP)の大筋合意に至っており、国内における食の安全や農業経営などが心配されているところであります。日本は、これから本格的な人口減少に突入します。高齢者の比率が増し、医療や介護の需要増に直面をする中、かつてない社会構造変化にどう対応するのか、政府には、将来ともに国民の安全、安心な生活を守るため、膨大な債務の削減に道筋をつけるとともに、様々な課題へ迅速かつ効果的な施策の遂行を大いに期待するところであります。

このような中で、本市においては、豊かな資源を積極的に活用した地域経済の活性化、人口減少の歯止め、さらには雇用の拡大を着実に図っていかなければなりません。特に農業関係においては、今後TPP参加に伴う影響等をいち早く見極めながら、より力強い農業への転換・育成に努めなければなりません。併せて、未だ根強く残っている福島第一原発事故の影響にも対応していく必要があります。そのほか地方行政の基本的役割である医療、福祉、教育の充実を図る各施策の重要性も高く、課題は山積しております。

そんな中、昨年9月6日、会津縦貫北道路の全線開通により、会津若松ー喜多方、さらには高速道路への接続などの利便性が図られました。これを契機として、これまで以上に観光客の誘客はもとより、住環境の整備による定住人口の増加や子育て世代への効果的な施策展開にも力を注いでいかなくてはならないと考えます。

市議会としても、昨年6月議会から本会議のインターネット中継を開始したところでありますが、さらに市民に分かりやすく公開された議会を目指して、議会改革に取り組んで参ります。また、本市における諸課題解決のため、議会の機能と権能を最大限に発揮し、市民の皆様の負託に応えられるよう、監査と政策提言に全力で努めて参る所存でございます。今後とも引き続き議会への注目とご意見などを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

「きたかた応援大使」を委嘱

喜多方にゆかりのある31人へ

きたかた応援大使委嘱状交付式は11月17日、東京都内のホテルで行われました。来賓に渡部孝雄市議会議長をお迎えし、出席した21人のきたかた応援大使一人一人に山口市長から委嘱状が手渡されました。

きたかた応援大使制度は、本市の魅力を全国に発信し、市のイメージアップや産業・観光および教育文化の振興など、本市の活性化を図るため設置されたもので、今後4年間、本市発展のためのアドバイスや応援をいただきます。



委嘱状を受け取る堀内孝雄大使
左は山口香大使

①住所　②職業など　③本市との主な関わり　（敬称略　五十音順）



石堂　常世

①東京都
②郡山女子大学副学長、早稲田大学名誉教授
③喜多方市出身



五十嵐　光永

①東京都
②弁理士、特許業務法人志賀国際特許事務所担当部長
③喜多方市出身



阿部　肇

①宮城県
②仙台大学准教授、漕艇部監督
③喜多方高校卒業



青木　高夫

①東京都
②本田技研工業㈱参与（社長付）
③市内企業の本社



冠木　雅夫

①千葉県
②毎日新聞社専門編集委員
③喜多方市出身



加藤　善之

①神奈川県
②会津喜多方会前会長
③喜多方市塩川町出身



小野瀬　順治

①東京都
②文京学院大学非常勤講師
③喜多方市出身



小椋　義友

①神奈川県
②会津喜多方会、首都圏熱塩加納ふるさとネットワーク会議所属
③喜多方市熱塩加納町出身



太田　稔

①埼玉県
②（公財）東日本鉄道文化財団常務理事
③本市への観光客誘客に尽力



佐野　和弘

①神奈川県
②NPO法人会津の文化づくり理事
③喜多方市塩川町出身



佐藤　賢太郎

①新潟県
②彫刻家
③喜多方高校卒業



齋藤　則広

①埼玉県
②ヒューマン・キャピタル・アライアンス㈱執行役員
③喜多方市塩川町出身



黄川田　幸一

①東京都
②大栄電気㈱代表取締役社長
③柳津町出身（妻が喜多方市出身）



唐橋　ユミ

①東京都（事務所）
②アナウンサー
③喜多方市出身（ほまれ酒造）



田中　啓介

①東京都
②学校法人啓倫学園理事長
③喜多方市山都町出身



髙橋　雅子

①東京都
②小平市福島県人会事務局長
③西会津町出身(喜多方高校卒業)



須磨　章

①東京都
②NHK文化センター講師、フリージャーナリスト
③本市の蔵に関する書籍出版



鈴木　雅史

①神奈川県
②(一財)工業所有権協力センター主席部員
③喜多方市出身



清水　愼一

①埼玉県
②立教大学兼任講師
③きたかた喜楽里博開催に貢献



西山　喜郎

①埼玉県
②㈱サロンジェ代表取締役会長
③市内企業の本社



中原　明

①東京都
②㈱麺食代表取締役会長
③喜多方ラーメン「坂内」を国内外にて経営



長田　仁之

①愛知県
②さんさん劇場代表
③喜多方発21世紀シアターに参加



中川　明子

①東京都
②日本貿易振興機構(ジェトロ)横浜貿易情報センター所長
③喜多方市塩川町出身



田邊　勝二

①茨城県
②写真作家
③本市の蔵をテーマに写真展を開催



山口　香

①茨城県
②筑波大学体育系准教授、ソウル五輪女子柔道銅メダリスト
③母が喜多方市出身



堀内　孝雄

①東京都(事務所)
②歌手
③本市でのコンサート開催



坂内　善次郎

①東京都
②日本体育施設㈱取締役会長
③喜多方市出身



坂内　昭夫

①神奈川県
②㈱J-オイルミルズ取締役兼執行役員
③喜多方市出身



野口　博

①神奈川県
②ジェイアール東日本コンサルタンツ㈱環境部部長
③喜多方市塩川町出身

問 企画調整課 秘書広報室
☎(24)5206



委嘱状交付式へ出席された きたかた応援大使の皆さん
前列中央は山口市長、左から4番目は渡部議長



渡部　速夫

①東京都
②京王プラザホテル常勤監査役
③南会津町出身、本市で講演活動



横井　千香子

①東京都
②昭和女子大学光葉同窓会会長
③喜多方市出身

中止または実施を見送る事業

事業名	地区	理由など	担当課
高曽根山登山道整備事業	喜多方	鳥屋山や黒森山など、他の登山道が整備されている現状や、沢の増水、落石、クマなどの安全対策上の問題を考慮し、中止しました。	農林課
TMOまちづくり推進事業	喜多方	中心市街地活性化法の改正で、法の理念が商業活性化から都市機能の増進に代わり、国庫補助事業の利用が不可能となったことや、事業主体が推進の意思を持っていないため、中止しました。	商工課
楚々木分校グリーン・ツーリズム宿泊施設整備事業	喜多方	グリーン・ツーリズムが農家民泊による受け入れに移行している現状を考慮し、中止しました。	観光交流課
熱塩温泉街整備事業（誘導灯など）	熱塩加納	既に街路灯が整備されている現状やカーナビの普及状況などを考慮し、中止しました。	観光交流課
（仮称）熱塩温泉・黒川線整備事業	熱塩加納	県による砂防事業を踏まえた新たな整備計画を策定する必要があるため、実施を見送りました。	建設課
防災行政無線設置事業	塩川	V-Low災害情報連携システム構築事業へ移行するため、中止しました。	情報政策課
塩川保育所建設事業	塩川	近隣に民間の保育所が整備されるため、中止しました。	こども課
山都町開発センター設備整備事業	山都	まず耐震改修が必要であり、当初予定していた事業内容と大きく変わることから、事業内容を再検討する必要があるため実施を見送りました。	農林課
自然公園等施設整備事業（大滝遊歩道）	山都	現状の遊歩道でも特に支障がない状況を考慮し、中止しました。	観光交流課
公共施設整備事業（公用車車庫）	高郷	職員数や公用車数の推移などを考慮し、現在の車庫で対応できるため、中止しました。	建築住宅課

〈認知症家族介護者交流会〉開催のお知らせ

「認知症の方が安心して暮らせるやさしいまち」をつくるために、みなさまのご意見、ご希望などをお聞かせください。また、同じ立場の方との出会いや分かりあえる方と交流していただくことも目的としています。

●**対象者**　認知症高齢者の方、若年性認知症の方、家族の方、介護者の方、認知症に対して不安のある方
●**開催日時**　2月10日（水）午後2時～3時30分
●**開催場所**　慶徳公民館（慶徳ふれあい館）和室
●**申込期限**　1月29日（金）
●**申し込み方法**　電話にてお申し込みください。

問 申 高齢福祉課 介護保険・予防室☎（24）5242



新市建設計画を変更しました

計画の概要

新市建設計画は、「市町村の合併の特例に関する法律（合併特例法）」に基づき、新市の建設を総合的かつ効果的に推進することを目的に、新市の一体性の速やかな確立および住民福祉の向上などを図り、新市の均衡ある発展に資するよう適切に配慮して策定された、合併後の新市のまちづくりに関する基本方針を示す計画です。この計画に掲載されている事業は、合併特例債を財源とすることが認められています。

この計画は、合併前の旧市町村長、助役、議会正副議長、関係機関・団体の代表者、学識経験者などで構成された「喜多方地方5市町村合併協議会」における協議を経て、平成16年度に策定されました。

現在、計画の本質的な部分については、喜多方市総合計画に引き継がれています。

計画変更の理由

新市建設計画の計画期間は、平成18年度から27年度までの10年間となっていますが、東日本大震災の発生を受け、平成23年8月に「東日本大震災に伴う合併市町村に係る地方債の特例に関する法律」が施行され、大震災の被害を受けた合併市町村は、合併特例債の発行期限が10年間延長されました。

このため、合併特例債の活用を図り、新市建設計画に基づき重点的に推進する事業として合併協議会において決定された事業を完了できるように、計画を変更することとしました。

主な変更内容

○ 計画期間を5年間延長し、平成32年度までとしました。
○ 人口などの主要指標について、統計データなどを基に過去の数値を修正するとともに、平成32年度の推計値を追加しました。
○ 財政計画について、決算資料などを基に過去の数値を修正するとともに、平成28年度以降の計画を追加しました。
○ 合併特例債を活用して取り組む主要な施策を追加しました。
○ その他、文言や統計データなどの時点修正を行いました。

重点的に推進する事業の変更

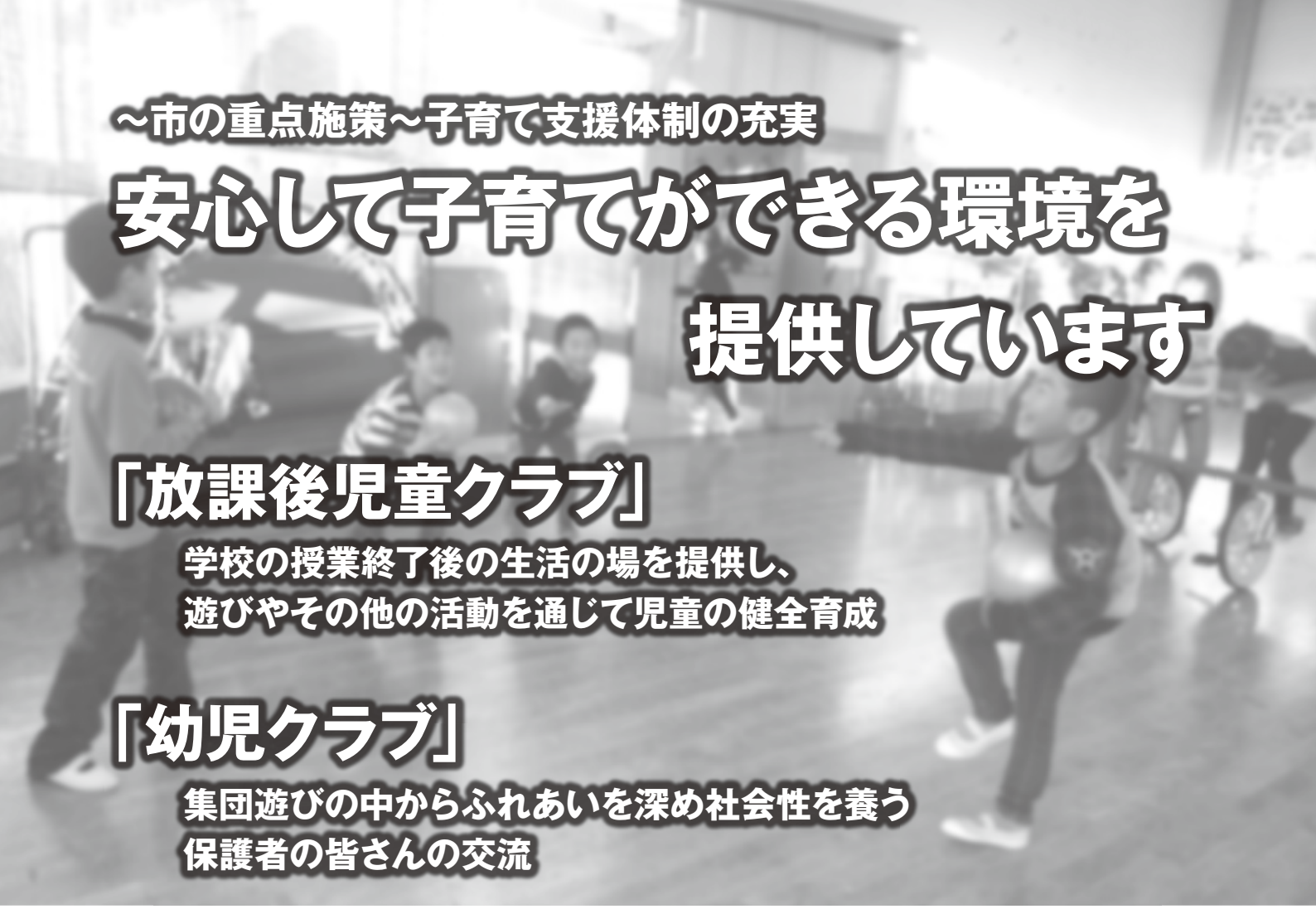
新市建設計画に掲げた重点的に推進する事業として、合併協議会において決定された80事業のうち、平成25年度の時点で19事業が実施未定という状況でした。

新市建設計画の変更にあたっては、実施未定事業の取扱い（実施、実施見送りなど）を明らかにする必要があることから、平成25年度から26年度にかけて、緊急性・重要性・有効性を考慮しながら、旧市町村間のバランス、将来の財政負担や合併特例債を含めた財源の確保など、さまざまな観点から検討を行いました。

検討の結果、19事業のうちの10事業について、中止または実施を見送ることとしました。

中止または見送ることとなった事業の内容は右のとおりです。

問 企画調整課 政策調整室☎（24）5207



～市の重点施策～子育て支援体制の充実

安心して子育てができる環境を提供しています

「放課後児童クラブ」

学校の授業終了後の生活の場を提供し、遊びやその他の活動を通じて児童の健全育成

「幼児クラブ」

集団遊びの中からふれあいを深め社会性を養う保護者の皆さんの交流

平成28年度 放課後児童クラブ登録児童募集



昼間、保護者の就労などにより留守家庭になる児童を対象に、学校の授業終了後の生活の場を提供し、遊びやその他の活動を通じて児童の健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業「放課後児童クラブ」を実施しています。

実施期間
平成28年4月2日
～平成29年3月31日
（日・祝日および年末年始などを除く）

実施時間
下校時～午後6時
（土曜日および春、夏、冬休み期間は
午前８時～午後６時）

●対象
原則として保護者が就労などにより昼間不在となる家庭の小学校就学児童
※第一小学校区で４～６年生までの受入を開始します。

●経費
①月額２０００円（同時に兄弟などで利用の場合、２人目以降から児童一人につき月額１０００円）
②おやつ代などの実費　児童一人につき月額２０００円
③その他保護者会費などが別途かかります。

●申し込み方法
各実施施設に申込用紙があります。1月14日（木）から1月29日（金）までに直接お申し込みください。
※しきみ第二児童クラブは中央児童館へ、各総合支所地区内にある児童クラブはそれぞれの総合支所住民課窓口へお申し込みください（先着順ではありません）。

●受付時間
午後1時～6時まで、各総合支所窓口は午前9時～午後5時までとなります。

問 中央児童館
☎(22)1766



放課後児童クラブの一覧

児童クラブ名	実施施設	電話番号	募集人員	対象学区	受入学年
中央	中央児童館	☎(22)1766	70人	第一小	1～3
しきみ	第一小学校内	☎(22)0225	40人		1～3
しきみ第二	NTT喜多方ビル内	中央児童館☎(22)1766	40人		4～6
喜多方	喜多方児童クラブ館	☎(22)8055	70人	第二小	1～6
松山	松山小学校内	☎(22)2757	40人	松山小	1～6
上三宮	上三宮児童館	☎(24)2288	40人	上三宮小	1～6
岩月	岩月児童館	☎(22)2889	40人	第三小	1～6
関柴	関柴児童館	☎(22)1190	40人	関柴小	1～6
熊倉	熊倉児童館	☎(23)2582	40人	熊倉小	1～6
慶徳	慶徳児童館	☎(22)1901	40人	慶徳小	1～6
豊川	豊川児童館	☎(22)0266	40人	豊川小	1～6
熱塩加納	伝田館内	熱塩加納総合支所住民課☎(36)2113	40人	熱塩小 加納小	1～6
塩川	やすらぎの家内	塩川総合支所住民課☎(27)2153	80人	塩川小	1～6
堂島	堂島児童クラブ館		30人	堂島小	1～6
姥堂	姥堂小学校内		13人	姥堂小	1～6
駒形	駒形児童クラブ館（旧駒形保育所）		50人	駒形小	1～6
やまと	山都小学校内	山都総合支所住民課☎(38)3821	40人	山都小	1～6
高郷	旧荻野保育所内	高郷総合支所住民課☎0241(44)2113	20人	高郷小	1～6

※実施施設および募集人員などについては、変更になることがあります
※募集人員を超えた場合の登録については低学年を優先、または選考により決定することがあります

平成28年度 幼児クラブ入会者募集



親と子の遊びや友達との集団遊びの中からふれあいを深め社会性を養うことや保護者の皆さんの交流の場として「幼児クラブ」を開催します。

実施期間
平成28年4月～平成29年3月
（小学校の春・夏・冬休み期間など除く）

実施曜日・時間
毎週 木曜日
午前10時～11時30分
（活動内容により変更あり）

●**対象者**　平成24年4月2日～26年4月1日生まれの幼児（2～3歳児）とその保護者
※平成28年4月1日以降に満2才歳になった幼児は年度途中に加入できます。

●**経費**　①おやつ代などの実費　幼児一人につき月額1000円
②保護者会費　年額1000円

●**活動内容**　自由遊び、制作活動、その他合同行事など

●**申込期間**
1月14日（木）～29日（金）※日曜日を除く　午後1時～6時

●**申し込み方法**　各実施施設に申込用紙がありますので、印鑑持参のうえ直接お申し込みください。

幼児クラブの一覧

クラブ名	実施施設名・電話番号	募集人員	対象地区の目安
ひよこクラブ	中央児童館☎(22)1766	20人	第一小学区の地区
いちごクラブ	喜多方児童クラブ館☎(22)8055	20人	第二小学区の地区
めだかクラブ	上三宮児童館☎(24)2288	20人	上三宮、松山、熱塩加納、塩川、山都、高郷
さくらんぼクラブ	岩月児童館☎(22)2889	20人	第三小学区の地区、松山、熱塩加納、塩川、山都、高郷
たんぽぽクラブ	関柴児童館☎(22)1190	20人	関柴、熱塩加納、塩川、山都、高郷
ひまわりクラブ	熊倉児童館☎(23)2582	20人	熊倉、熱塩加納、塩川、山都、高郷
にこにこクラブ	慶徳児童館☎(22)1901	20人	慶徳、熱塩加納、塩川、山都、高郷
ちびっこクラブ	豊川児童館☎(22)0266	20人	豊川、熱塩加納、塩川、山都、高郷

※募集人員により2つ以上のクラブ合同で実施する場合があります。

安心・安全な妊娠・出産のために

ご存知ですか？マタニティマーク
～妊産婦さんと赤ちゃんへの思いやり～

皆さんは「マタニティマーク」を見かけたことはありますか？これは、妊産婦さんに対する配慮を周囲の皆さんにお願いするためのマークです。

妊娠中はつわりや貧血を含めさまざまな症状が出ることがあります。

また、妊産婦さんの健康が、赤ちゃんの健康や発育に影響することもあります。

周囲の方の暖かな配慮が安心・安全な妊娠出産につながります。

日常生活の中で、マタニティマークを付けた妊産婦さんを見かけたら、配慮をお願いします。

※マークを身につけていなくても、妊産婦さんへの配慮をお願いします。

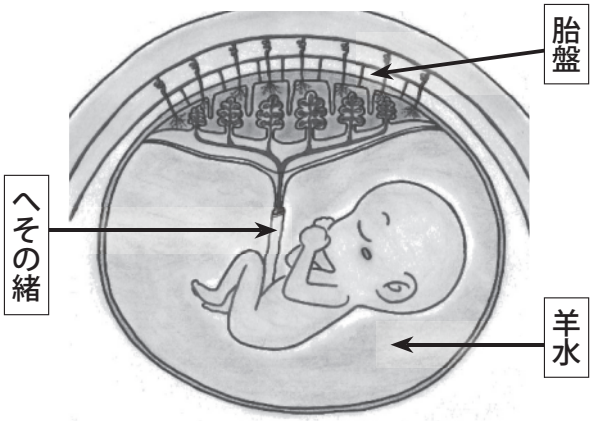
マタニティマークの２つ役割

1　周囲の人に妊産婦であることをわかりやすく示せます。もしもの時にも適切な対応が可能となります。



2　交通機関や飲食店などにおいてマタニティーマークに関するポスターなどを掲示し、赤ちゃん連れのお母さんなど妊産婦さんにやさしい環境づくりを推進することです。

赤ちゃんにも、たばこは有害です



お腹の中の赤ちゃんの様子

お母さんの血液がたっぷりある「胎盤」から、へその緒を通って運ばれる栄養と酸素が赤ちゃんの成長の材料になります。

たばこの有害物質は胎盤内を通過し、へその緒から赤ちゃんの身体へ運ばれてしまいます。

有害物質は赤ちゃんの血管を収縮させ、酸素の運搬を妨げ、赤ちゃんを低酸素状態にしてしまいます。その結果、小さく生まれたり、早産が起こりやすくなったりすることがあります。

妊婦自身の禁煙はもちろんのこと、周囲の方も、妊産婦のそばで喫煙をしてはいけません。

貧血予防は食生活の見直しから

妊婦健康診査結果をみると、妊娠後期には、約6割の妊婦さんが貧血となっています。貧血は早産の危険性を増加させ、分娩時の危険性も高くなります。

日頃から、バランスのとれた食生活が大切です。

《安心・安全の妊娠出産のための心得》

その１

母体と赤ちゃんの健康を確かめる健康診査

・妊婦一般健康診査の助成を行っています。定期的に受けましょう。

その２

１日３食、バランスのよい食事

・タンパク質・鉄分・カルシウムを十分にとりましょう。
・菓子や嗜好飲料は適度に。



その３

休養と適度な運動

・十分な睡眠をとり、こまめに体を動かしましょう。

その４

妊娠期間中は、親になるための準備期間です。
ゆったりとした気持ちで、妊娠期間を楽しんでみましょう。

ほっと☆きらり通信







喜多方市 地域・家庭医療センター
「ほっと☆きらり」
センター長　武田　仁

よりよい睡眠のための５つの秘訣
「不眠」との付き合い方

喜多方市民の皆さん、こんにちは。

今回は睡眠の話です。「不眠」を訴える方は多いですが、実際には十分に眠れていないわけではなく、「すぐに眠れない」「もっと寝ていたい」あるいは「眠れないかもしれないことが不安」などの理由で、薬を続けている方もいるように思います。睡眠薬には依存症、物覚えが悪くなるなどの副作用があり、原則的に強い睡眠薬の量はなるべく減らし、できるだけ穏やかで副作用の少ないものに替えていくことが望ましいと思います。

ここでは、よりよい睡眠のための５つの秘訣を紹介します。

① 適切な睡眠時間は6～9時間。日中眠くならなければ十分眠れている。睡眠は短すぎても長すぎても、寿命が縮むとされています。

② 眠くなるまでなるべく布団に入らない。就寝時間にこだわりすぎない。私たちは一日一日違う過ごし方をして、頭や体の疲れ具合も毎日違うのですから、いつも同じ時間に眠れないのは当然です。すぐに眠れない時には部屋の電気を少し暗くして、テレビなどの光刺激は避け、横にならず読書したり、穏やかな音楽を聞いたりして過ごしてはどうでしょう。

③ 同じ時間に毎朝起きて、できるだけ朝の光を浴びる。何時に寝ても、なるべく毎朝同じ時間に起きることが体内時計の調節のためには大事です。

④ 昼寝は午後3時前に、20分程度。寝酒は不眠のもと。私たちは睡眠中に体に溜まった一日の疲労物質を分解しています。昼寝が長すぎると、夜に分解する疲労物質がなくなり、眠れなくなってしまいます。

⑤ 規則正しく3度の食事を取り、運動の習慣をつける。頭と体をよく使うこと、健康的な食事を取ること、よく休むことは三位一体の関係です。心と体、運動と休息のバランスに気を配って生活することが、よい睡眠の一番の秘訣かもしれません。

生涯学習の広場

行ってみよう！ 見てみよう！ やってみよう！

未来を拓く喜多方人

一つ　強い心・愛敬の心など、豊かな心を持つ人になろう
一つ　命の大切さを知り、心身ともに健康な人になろう
一つ　郷土の自然や文化、歴史、伝統に誇りを持ち、より素晴らしい地域を創造する人になろう
一つ　社会の一員として人の道をわきまえ、良心に背くことのない人になろう
一つ　夢や目標に向けて何事にも挑戦し、世界に羽ばたく人になろう

これらのことを受け、特に家庭教育における親（保護者）の役割を十分に踏まえ、家族の絆を大事にしながら、健康で明るい家庭を築くよう努めよう

市内各小学校において「人づくりの指針」講師派遣事業が開催されました

◆第三小学校（蓮沼門三翁）

平成27年11月26日、修養団愛汗喜多方の小椋 武さんを講師に招き、小学４年生を対象に「ふるさとの人に学ぼう」と題して蓮沼門三翁に関する学習を実施しました。

児童が蓮沼門三翁について調べたことを発表し、疑問に思うことなどの質問を行いました。

また、講師に蓮沼門三翁の生涯や修養団の活動について、ＤＶＤを交えた講演をしていただきました。

○参加者の感想（アンケートより）

蓮沼門三について全然わからなかったことがわかりました。もっと勉強したいと思いました。



第三小学校
「ふるさとの人に学ぼう」の様子

◆慶徳小学校（瓜生岩子刀自）

平成27年11月27日、瓜生岩子刀自顕彰会の清水 美代子さんを講師に招き、小学５年生を対象に瓜生岩子刀自についての学習を実施しました。

瓜生岩子刀自の生涯について、紙芝居を使って説明いただき、児童たちは郷土の偉大な先人である瓜生岩子刀自についての知識を深めました。

○参加者の感想（アンケートより）

自分の住んでいる福島県に、とても優しいえらい人がいて嬉しいです。



慶徳小学校
瓜生岩子刀自の生涯について学ぶ様子

◆講師派遣事業をご利用ください

「喜多方市人づくりの指針」は、瓜生岩子刀自、蓮沼門三翁といった偉大な先人や藤樹学の教えなどをもとに策定されており、学校・家庭・地域一体となって推進していく努力目標を掲げています。

ご要望に合わせて先人の業績や「人づくりの指針」の内容をわかりやすく解説する講師を紹介、事業の助成を行います。

詳しくはお問い合わせください。

問 生涯学習課 生涯学習係
☎(24)5318

青少年健全育成関係における表彰がありました

◆全国子ども会連合会会長表彰

平成27年10月17日、群馬県ホテル木暮において第49回全国子ども会育成中央会議・研究大会が開催され、全国子ども会連合会長表彰を市子ども会育成会連絡協議会監事の近 輝



小原良一市子ども会育成会連絡協議会副会長（左）と共に教育長（右）を表敬訪問された近輝夫さん（中央）

夫さんが受賞されました。

◆平成27年度福島県青少年育成県民会議会長表彰・福島県青少年健全育成条例に基づく知事表彰



右から知事表彰の近輝夫さん、県民会議会長表彰の喜多方剣道スポーツ少年団代表菅家清邦さん、結城志英吉さん

平成27年11月20日、福島県文化センターにおいて、平成27年度福島県青少年健全育成推進大会が開催され、福島県青少年育成県民会議会長表彰として、「団体の部」を喜多方剣道スポーツ少年団、「指導者の部」を結城 志英吉さん(市青少年育成市民会議)がそれぞれ受賞されました。

また、福島県青少年健全育成条例に基づく知事表彰として近 輝夫さん(市少年センター補導員連絡協議会)が受賞されました。

各表彰とも永きにわたり、地域の青少年健全育成発展へ尽力され、その功績が認められたものです。

問 生涯学習課 生涯学習係 ☎(24)5318

第27回ふくしま駅伝 応援ありがとうございました

平成27年11月15日第27回ふくしま駅伝が開催されました。

白河市から福島県庁までの16区間、95・1キロメートルを、合併後初めて繰り上げスタートになることなく一本のタスキをつなぎきりました。多くの選手が区間上位の走りを見せ一時は6位に浮上するなどチーム一丸となったレースを展開し、総合9位(最高順位タイ)、市の部7位(最高順位)を獲得しました。

問(公財)喜多方市体育協会(押切川公園体育館内)☎(23)0771



16区塚原史章さん



11区遠藤胡都子さん



6区加藤伸治さん

区間	氏名	所属	通算順位
1区	菊地　潤美	喜多方高3年	19
2区	渡部　　尚	喜多方桐桜高3年	8
3区	清野　太雅	第二中3年	6
4区	一重　祐樹	喜多方高2年	8
5区	荒川　　遊	喜多方高2年	8
6区	加藤　伸治	赤帽	8
7区	塚野　　楓	第三中2年	8
8区	穴澤　友崇	第二中3年	8
9区	佐藤　愛笑	第三中2年	7
10区	生井　宏明	東洋大2年	8
11区	遠藤胡都子	喜多方東高1年	10
12区	若菜　優雅		8
13区	大場　　悠	(医)平成会	8
14区	穴澤　航太	会津工業高3年	8
15区	関本　愛花	塩川中2年	8
16区	塚原　史章	喜多方市役所	9
補欠	渡辺　　洋	SSKプロダクツ(株)	
〃	佐藤　貴洋	武蔵野学院大1年	
〃	山田　祐希	喜多方高1年	
〃	平野　大樹	塩川中2年	
〃	新田あゆみ	日本女子体育大4年	
〃	大柿　利奈	第一中1年	



第27回ふくしま駅伝では、市民の皆さんから熱い声援をいただき、誠にありがとうございました。

今大会では「繰り上げスタートになることなく、必ずゴールまで襷をつなぐ」ということを目標にレースに挑み、選手たちは「ONE FOR ALL」の精神で全力を尽くし、ゴールまで襷をつなぎきるという目標を達成することができました。

また、順位もレース途中では総合6位まで順位を上げるなど、白熱したレースをすることができ、来年に繋がる大会となりました。

7月から合同練習にご協力くださった皆様、活動を深くご理解くださり、候補選手たちを常に励ましてくださったご家族、先生方、職場の皆様に対しまして、改めて深く感謝申し上げます。

監督　長澤　恵輔